

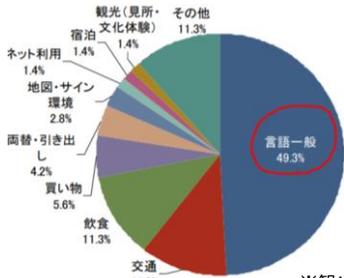
[K-1]指差しツールによるコミュニケーション革命

○テーマ選定理由: 情報工学科としての知識と経験を利用し、観光客などに役に立てると考えたから

○現状

①外国人旅行者に対するアンケート

コミュニケーションで困った場面は？

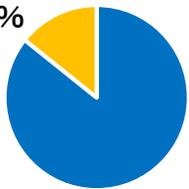


約5割が言語一般で困っている

※観光庁の外国人観光案内所を訪問した外国人旅行者アンケート調査結果より

外国人旅行者向けの**多言語化**が必要

②外国人旅行者の対応で困ったことがあるかない:14%



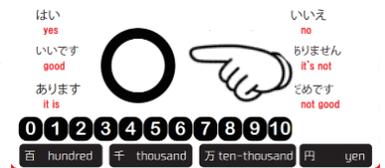
約9割の飲食店で困ってる！！

ある:86%

○既存策: 飲食店における指差しシートを使った対応

「指差しシート」って何？
指差しシートとはシートに書かれた文字や記号を指で示してもらいお客様とのコミュニケーションをはかるためのツール

※指差しシートのイメージ



○残存問題点

- ・今の指差しシートでは**十分なコミュニケーションをとることは難しい**
- ・多言語対応させることが難しい

残存問題点を解決するためには・・・
外国人とコミュニケーションをとるための**新しいツールの考案**が必要！！

○創出したアイデア → タップで簡単なコミュニケーションが可能なAndroidアプリの開発

Jpn → Eng

来店時

・何名様ですか？

1 2 ... 6

・喫煙席と禁煙席どちらになさいますか？

喫煙席 禁煙席

注文時

・ご注文はお決まりですか？

はい いいえ

Eng → Jpn

Visit

・How many ?

1 2 ... 6

・Would you like smoking or non-smoking?

smoking non-smoking

Order

・May I take your order?

Yes No

画面をタップ！

大まかな機能

- ・指さしの代わりに**画面をタップ**することで音声案内できる

長所

- ・お店ごとに好きに**カスタマイズ**できる
- ・間違った内容を伝えることがなくなる

短所

- ・観光客と店員が顔を見る時間が少なくなる
- ・タブレットなどの端末が必要になる

店員側と外国人旅行者側での**言語変更と音声案内が可能**

○今後の活動

- ・ポスターセッションで得られたアドバイスを反映して最終的なアイデアを完成させる
- ・作成したプロトタイプを基にandroid端末用のアプリを作る
- ・アプリにどのような機能を加えるか(現実的に)検討する

令和元年度プロジェクトデザインⅡ

チーム: EP301-2

原康太 原匡輝 立野貴大

渡辺航平 島田淳平 小林諒多

担当教員: 西川先生